

昭和十三年十月十三日

秘書掛

各部各課 御中

官房各科各掛

左記内閣情報部長通知寫及回付候也

左記

閣情調第一六三號

昭和十三年九月三十日

内閣情報部長 横溝光輝 印

會計検査院長 宛

明治節奉祝實施要綱ニ関スル件

大藏 官房各科各掛 御中

昭和十三年十月十三日

秘書掛

六十一

閣情調第一六三號

昭和十三年九月三十日

内閣情報部長 横溝光輝 印

會計検査院長 宛

明治節奉祝實施要綱ニ関スル件

標記ノ件本日當部國民精神總動員部會ニ於テ別紙ノ通決定
相成候條之カ實施方ニ付可然御配意相煩度此段及御通知候

明治節奉祝實施要綱

昭一三・九・三〇
内閣情報部國民精
神總動員部會決定

一 趣旨

謹ミテ明治節ヲ壽ギ奉リ、明治天皇ノ聖徳ヲ仰ギ、御鴻業ヲ徳ニ奉
ルト共ニ併セテ宏謨ニ翼賛シ奉レル先人奉公ノ赤心ヲ体シ愈々盡忠報國
ノ精神ヲ昂メ、特ニ時局ノ現段階ニ於ケル國民ノ重大使命ヲ自覺シ、國家ノ
總力ヲ擧ゲテ聖戰所期ノ目的ヲ貫徹ニ邁進スルノ決意ヲ一層堅カラシメトス。

二 實施方法

- (一) 官廳、學校等ニテハ從來ノ舉式ノ例ニ依リ奉拜式又ハ祝賀式ヲ行フト。
從來式ヲ舉行セザル向ニテハ右ニ準シ成可式ヲ舉行スルコト。
- (二) 當日ハ午前九時ヲ期シ「國民奉祝ノ時間」ヲ設定シ、式ニ參列セザル
モノハ夫々ノ場所ニ於テ全國一齊月ニ宮城邊拜ヲ行フコト。

コノ為同時刻ニハラヂオ、汽笛、サイレン、鐘等ニ依リ周知方法ヲ
講ズルコト。

- (三) 尚當日ハ適宜ノ方法ニ依リ剛健濶達、明朗且執事ナル氣分ヲ以テ
明治節ヲ奉祝シ本文趣旨ノ達成ヲ圖ルニ努ムルコト。